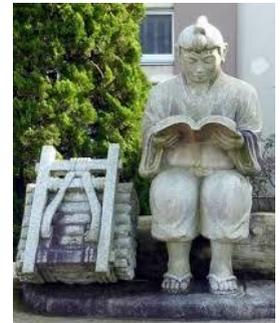


## 二宮金次郎像に隠れているものを考えてみた

朝夕は肌寒いくらい涼しくなり、すっかり秋らしくなってきました。私は少しダイエットを意識しないといけない感じになっているのですが、「食欲の秋」の誘惑に負けてしまっていると少々反省しているこの頃です。ということで、この秋は「読書の秋」にでもしてみようかと思っています。読書といえば、薪を背負い読書する二宮金次郎像が思い浮かびます。二宮金次郎像は勤労や勤勉の象徴として学校に建てられていました（川滝小学校にはありません。）が、「歩きながら本を読む」ことを助長して危険だからなどの理由で撤去されたり、座って本を読むものに置き換えられたりしているようです。別の問題を指摘する声もあり、その中には、「子どもが働く姿を尊いとする考えはいかがなものか」という意見があります。確かに子どもが働くことには、**子どもの貧困問題**が隠れている場合があるように思います。また、今なら二宮金次郎さんは**ヤングケアラー**ということになるかもしれません。**ヤングケアラー**とは「**家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども**」としています。実際、金次郎さんは若くして父を亡くしたことで、家計を支えるために働き、幼い弟たちの世話をしています。子どもの家事分担が適正な範囲にあるのか、ヤングケアラーになっているのかは、とてもデリケートですね。金次郎さんのように働かざるを得なくて勉強する時間が奪われているなら大いに問題があります。しかし、家事を担うことを通して学ぶこともありますし、時間を惜しんで一生懸命に勉学に励むことも素敵です。私たちは「子どもの貧困問題」や「ヤングケアラー」について、もっとしっかり学ぶ必要があります。そして、子どもたちの学びの機会を保障するために私たちはどうするべきか、また社会はどうあるべきかを考え、子どもたちのよりよい成長をきちんと支えられる一人一人になることが大切ですね。



## それぞれの秋

9/23にPTA主催のいもたき大会を行いました。子どもたちも一緒に参加者みんなで作っておいしく頂きました。食欲の秋です。9/29には、芸術鑑賞でプロの演奏者によるコンサートを開催しました。先生や子どもたちにも演奏を体験させてくれて、とても楽しい時間になりました。芸術の秋です。体育の授業などで子どもたちは元気に運動しています。

スポーツの秋です。10/5には、市の陸上運動記録会があります。サポートをお願いします。

